

ZENRIN

証券コード：9474

# 2020年3月期 決算説明資料

2020年5月20日

株式会社 **ゼンリン**  
Maps to the Future

代表取締役社長

高山 善司

代表取締役副社長

網田 純也

執行役員コーポレート本部長

戸島 由美子

1. 2020年3月期 決算概要
2. 2021年3月期 業績見通し
3. 事業別トピック
4. Appendix

注)本資料には、本資料作成日時時点で入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済の動向・市場需要・競争状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。

尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。また、増減率が1000%を超える場合、及び一方若しくは両方がマイナスとなる場合は「－」表記しております。

# 1. 2020年3月期 決算概要

- 1) 決算概要
- 2) 売上高・利益の推移
- 3) 営業利益増減要因(前期比)
- 4) ZGP25で区分した事業別売上高
- 5) セグメント情報
- 6) キャッシュ・フロー推移

## 1-1) 決算概要

## 2020年3月期 決算のポイント

## 前期比【減収減益】

■ストック型サービスのGISパッケージや自治体向けの受託案件が堅調に推移したものの、オートモーティブ事業で前期発生したADAS関連の受託データ販売の反動減や国内外のカーナビゲーション用データの販売等が減少し、売上高は5期ぶりの減収

■減収による影響のほか、新規サービスや製品開発などの先行費用及び地図データベース整備等の固定費用を計上したことなどにより、営業利益、経常利益は5期ぶり、当期純利益は2期連続の減益

(金額単位:百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 業績予想 (2019/4/26)	2020年3月期 修正予想 (2020/1/29)	2020年3月期 実績	前期比	業績 予想比		修正 予想比		
						増減率 (%)	増減率 (%)	増減率 (%)	増減率 (%)	
売上高	63,747	63,800	60,000	59,771	△3,976	△6.2	△4,028	△6.3	△228	△0.4
営業費用	57,923	57,900	56,800	56,470	△1,452	△2.5	△1,429	△2.5	△329	△0.6
営業利益	5,824	5,900	3,200	3,300	△2,524	△43.3	△2,599	△44.1	100	3.1
営業利益率	9.1%	9.2%	5.3%	5.5%	△3.6pt		△3.7pt		0.2pt	
経常利益	6,200	6,300	3,600	3,709	△2,491	△40.2	△2,590	△41.1	109	3.0
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,206	4,000	2,600	2,633	△573	△17.9	△1,366	△34.2	33	1.3

# 1-2) 売上高・利益の推移

## 売上高

## 営業利益

## 経常利益

## 親会社株主に帰属 する当期純利益

前期比

3,976減少 (△6.2%)

2,524減少 (△43.3%)

2,491減少 (△40.2%)

573減少 (△17.9%)

修正予想比  
(1/29公表)

228減少 (△0.4%)

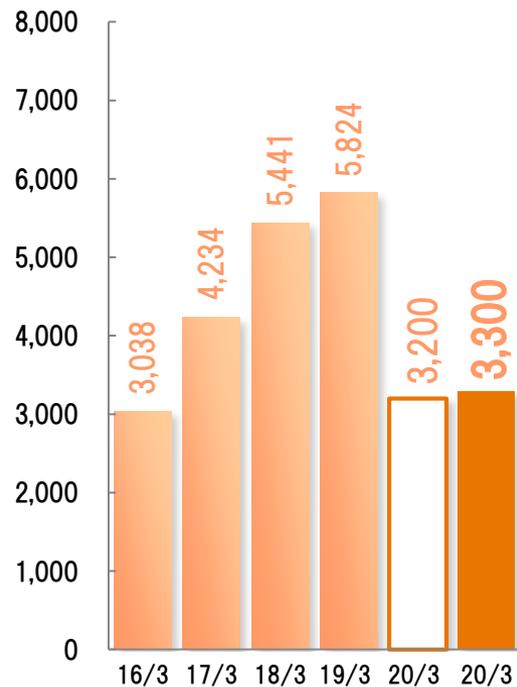
100増加 (+3.1%)

109増加 (+3.0%)

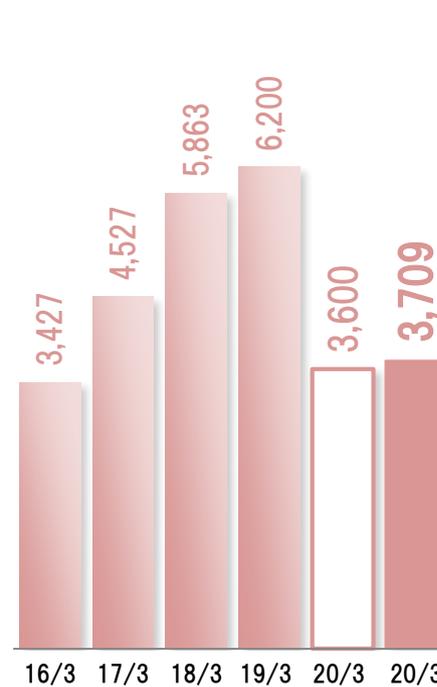
33増加 (+1.3%)



5期ぶり減収

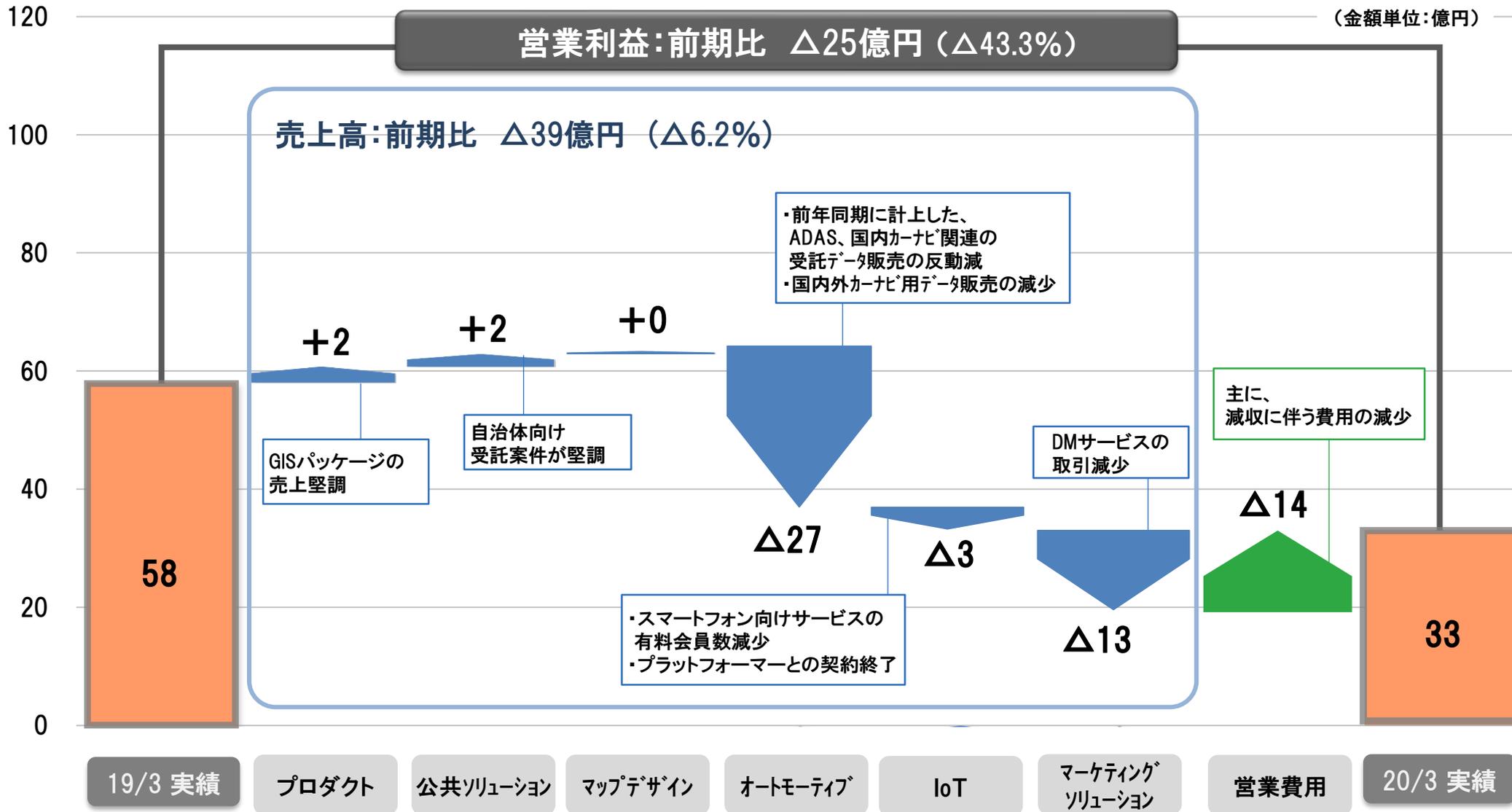


5期ぶり減益



2期連続減益

# 1-3) 営業利益増減要因(前期比)



19/3 実績

プロダクト

公共ソリューション

マップデザイン

オートモーティブ

IoT

マーケティング  
ソリューション

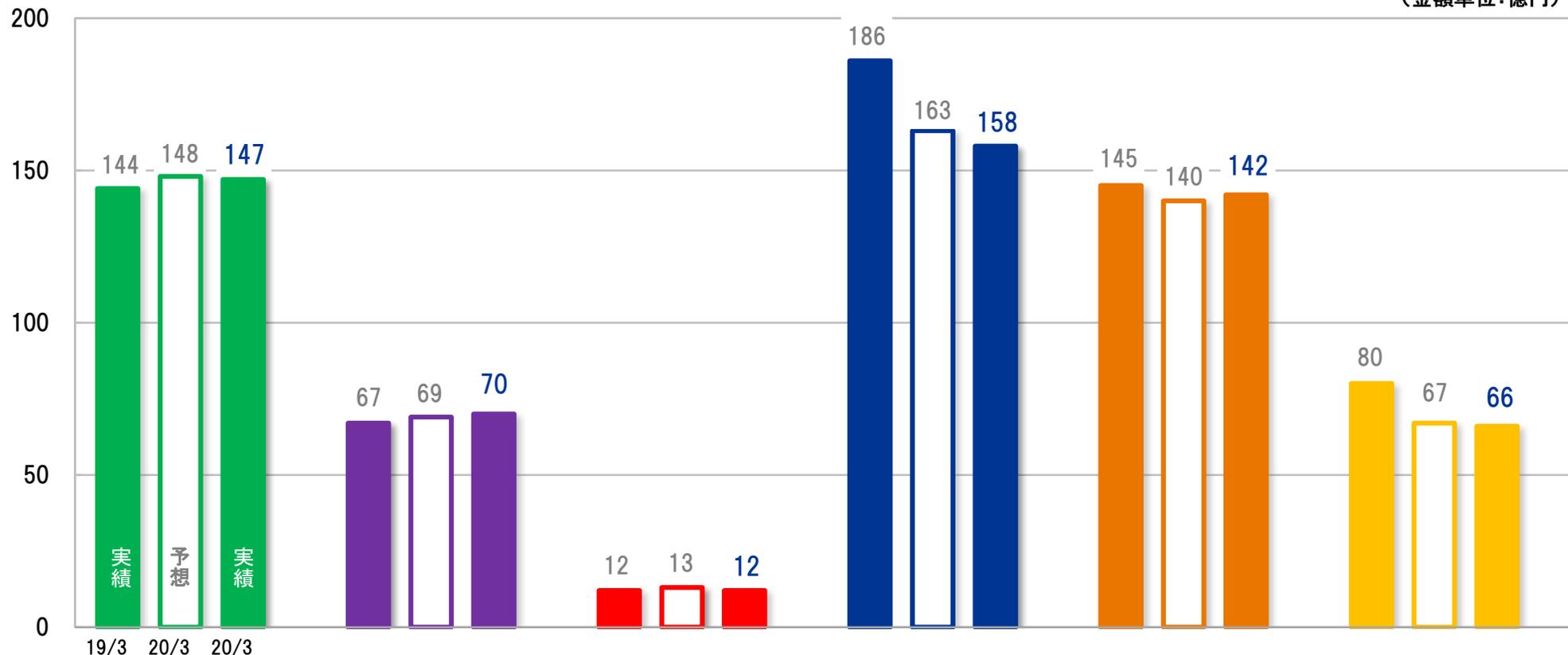
営業費用

20/3 実績

# 1-4) ZGP25で区分した事業別売上高

(予想値は、2020年1月29日公表値)

(金額単位:億円)



19/3	製品	公共ソリューション	マップデザイン	オートモーティブ	IoT	マーケティングソリューション
↓	+2 (+1.9%)	+2 (+3.1%)	+0 (+4.4%)	△27 (△14.8%)	△3 (△2.5%)	△13 (△17.3%)
20/3						

# 1-5) セグメント情報

売上構成  
比率

84.2%

## 1. 地図データベース関連事業

主要品目等：住宅地図帳及び応用地図の製造・販売  
住宅地図データベース及びカーナビ用データの製造・販売  
インターネットサービス向け地図データの製造・販売  
スマートフォン向けサービスの提供



## 2. 一般印刷関連事業

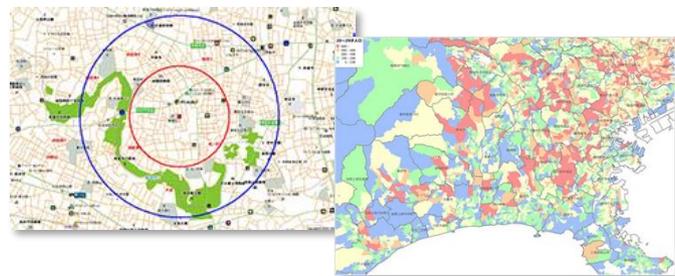
主要品目等：一般印刷物の製造・販売



9.8%

## 3. その他

主要品目等：マーケティングソリューションの提供  
仕入商品の販売

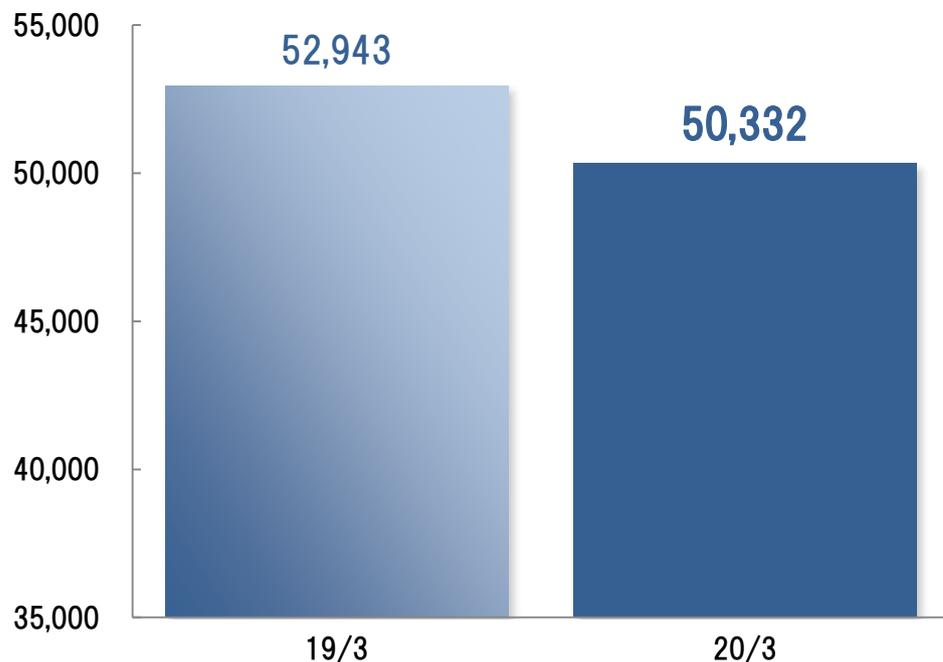


※2020年3月期第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更等を行っており、前年同期の数値を変更後のセグメントに組み替えた数値としています。

## 売上高

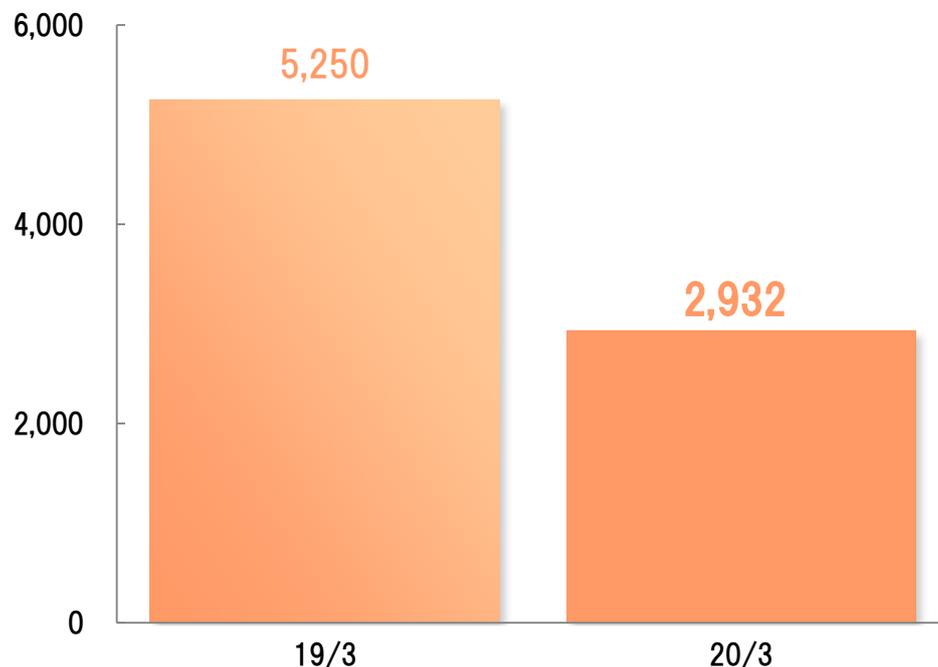
前期比

2,611減少 (△4.9%)



## 営業利益

2,317減少 (△44.1%)

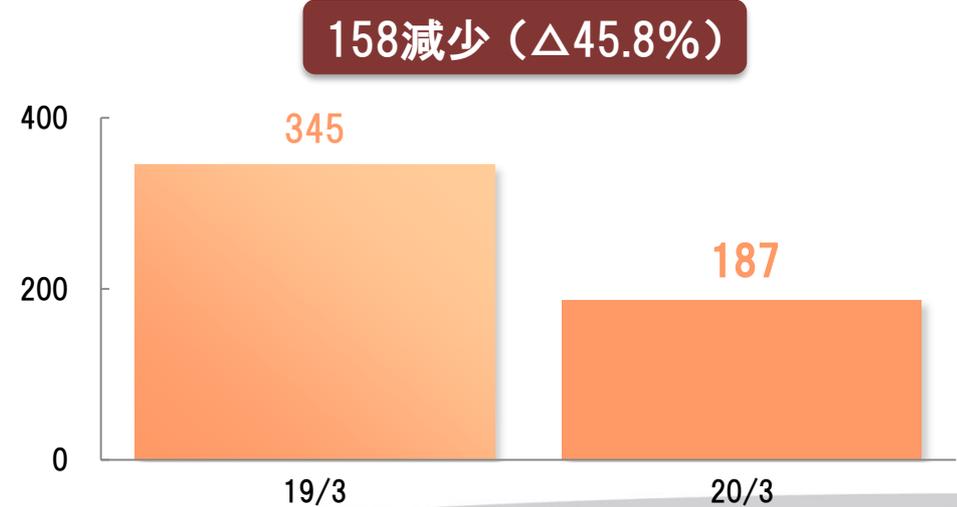
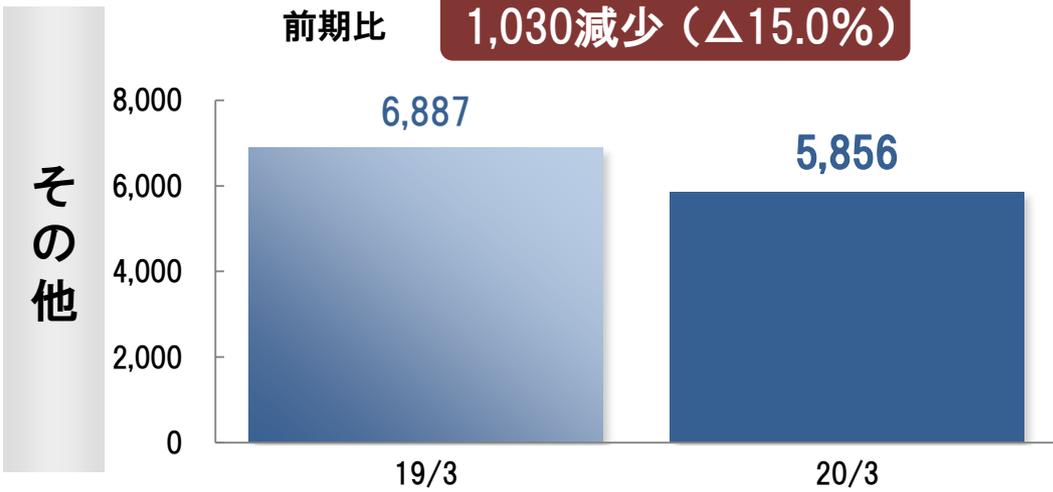
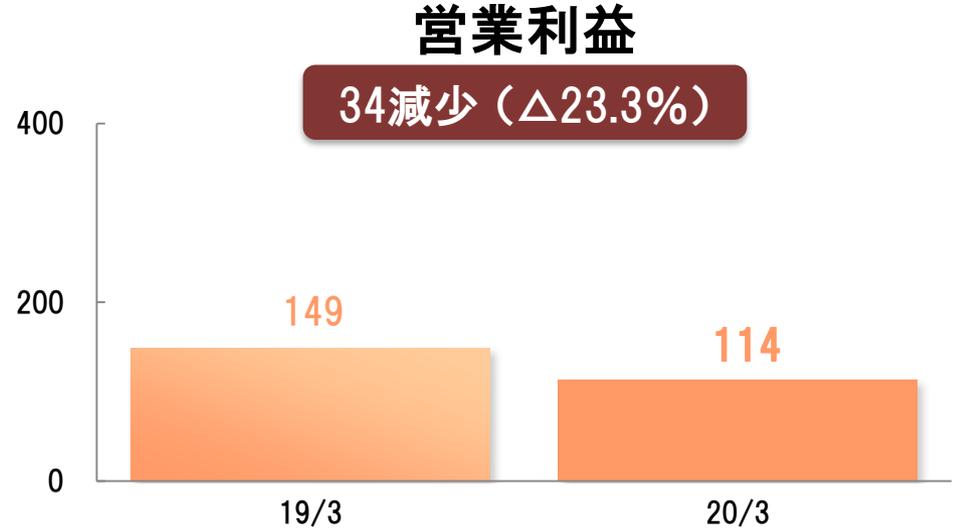
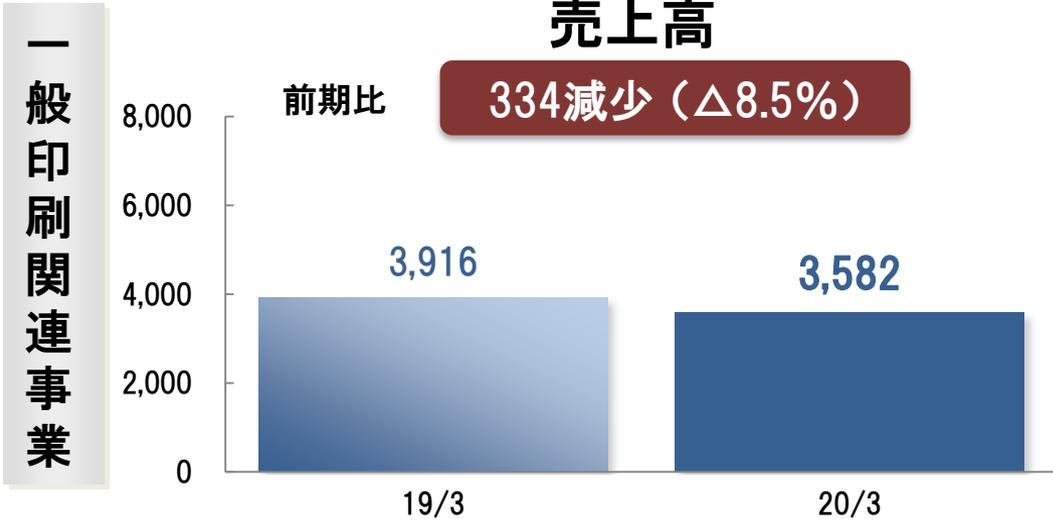


- プロダクト事業、公共ソリューション事業は堅調に推移したものの、オートモーティブ事業、IoT事業の売上高が減少し減収
- 減収による影響のほか、地図データベース整備等の固定費用の計上により減益

※2020年3月期第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更等を行っており、前年同期の数値を変更後のセグメントに組み替えた数値としています。

(金額単位:百万円)

# 1-5) 一般印刷関連事業・その他



※2020年3月期第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの変更等を行っており、前年同期の数値を変更後のセグメントに組み替えた数値としています。

(金額単位:百万円)

### 営業CF

前期比 1,040収入減少

### 投資CF

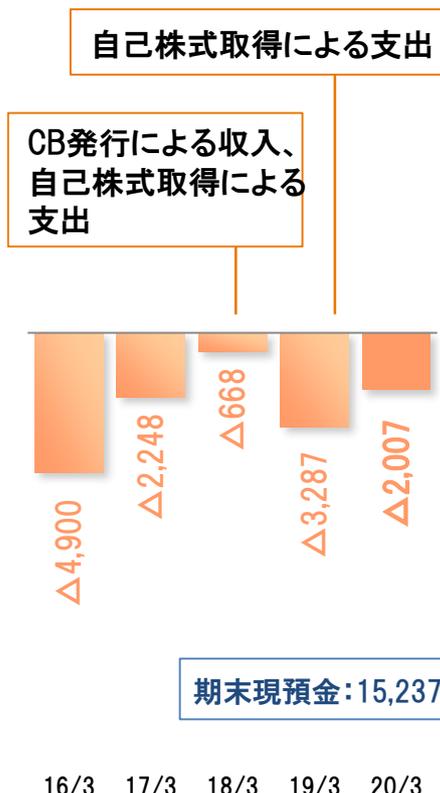
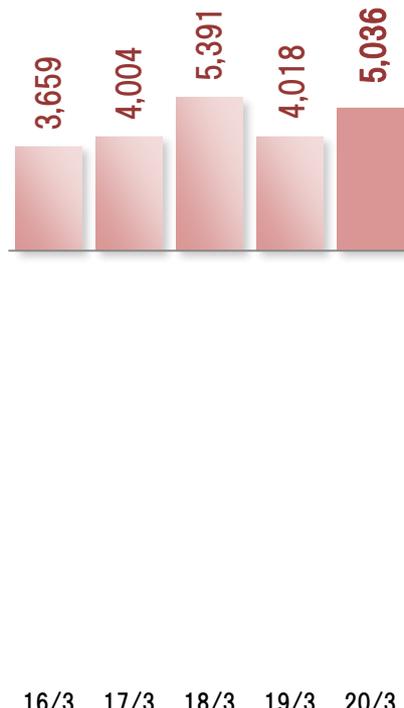
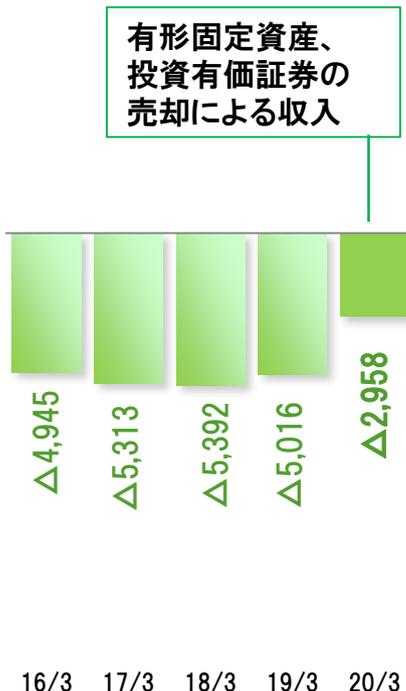
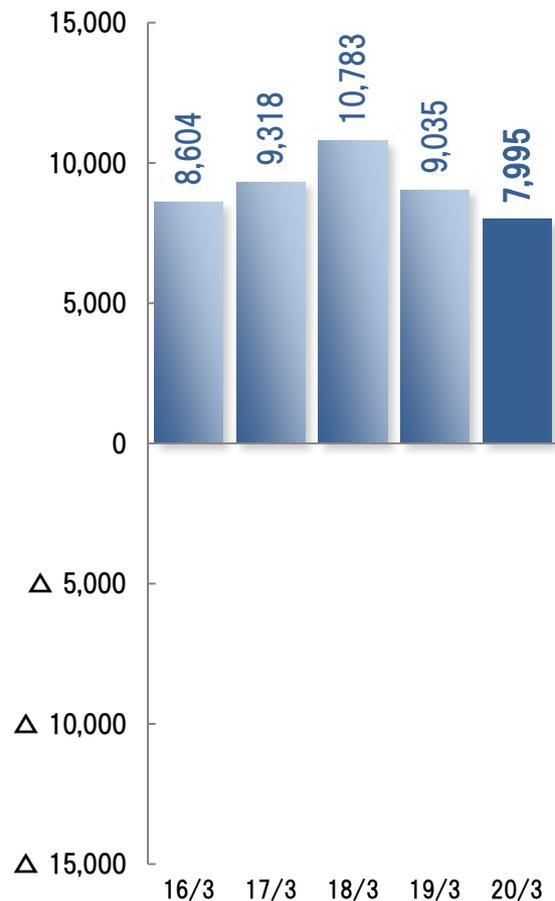
2,058支出減少

### フリーCF

1,017収入増加

### 財務CF

1,280支出減少



## 2. 2021年3月期 業績見通し

- 1) 通期業績予想及び足元の状況
- 2) 配当金
- 3) 自己株式取得

### 2021年3月期通期業績予想は未定(公表延期)

- 新型コロナウイルス感染症収束の見通しが不透明であり、政府による緊急事態宣言が継続中の状況下において、現時点では業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため、2021年3月期連結業績予想については未定
- 今後の動向を見極め、合理的に算定が可能となった段階で速やかに開示予定
- 2019年4月に公表した 中長期経営計画「ZENRIN GROWTH PLAN 2025」については、顧客や市況の変化に柔軟に対応しつつ、基本方針に基づく施策を推進するも、今後の状況を踏まえ、見直しが必要となった場合には、速やかに公表

## 2-1) 通期業績予想及び足元の状況

足元の状況は取引先及び新車販売動向等の判断が難しく、見通しは不透明

### 事業環境

- ・自動車関連取引先の生産計画変更(操業停止、減産)
- ・市況悪化による消費低迷(4月度新車販売 前年同期比△27.5%等)
- ・取引先の研究開発・新規サービスリリース等の方針変更

オートモーティブ

カーナビゲーション用地図データ販売減少、受託案件中止・規模縮小

IoT

新規案件の契約遅延、受託案件中止・規模縮小

マーケティングソリューション

広告宣伝活動縮小、「新しい生活様式」での新サービス告知のニーズ

### 自社活動

- ・ストック型サービスへのビジネスモデル転換による収益安定化
- ・在宅勤務による事業活動継続
- ・グループ3拠点体制(福岡・沖縄・上海)での地図データ整備継続

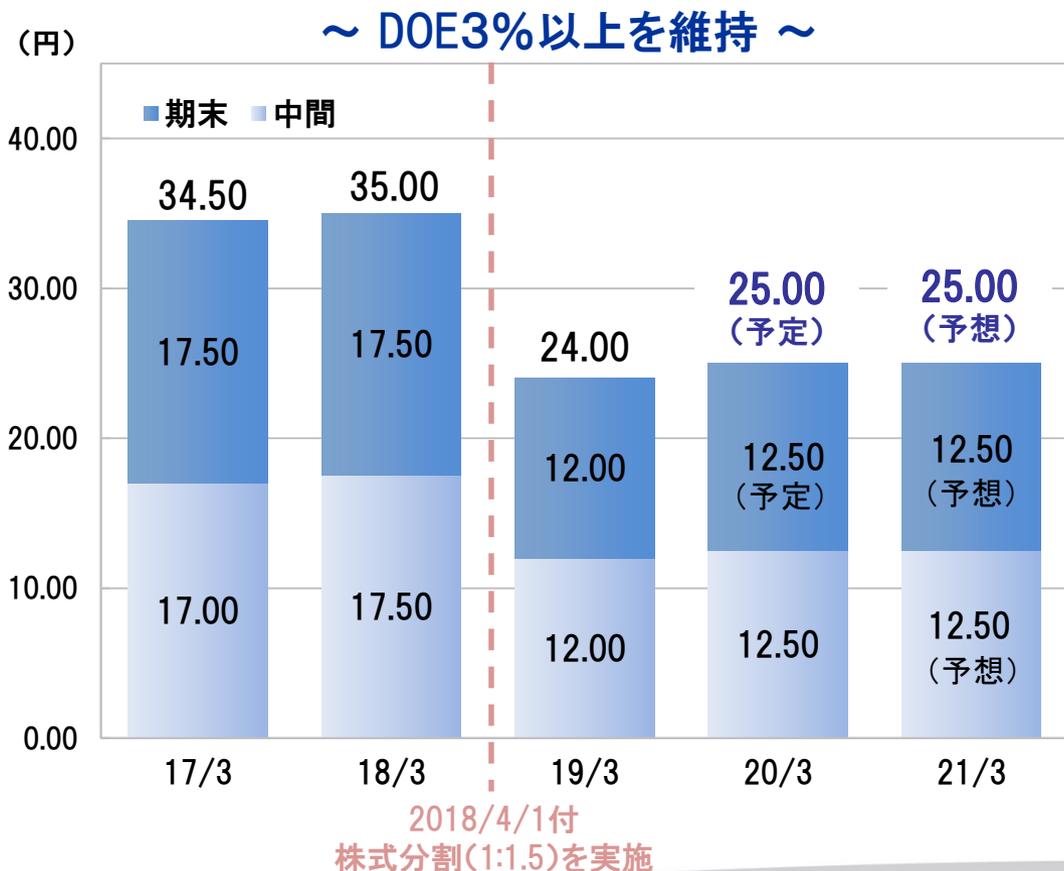
# 2-2) 配当金

基本方針

適正な内部留保を考慮しつつ、中長期経営計画における利益成長に基づいた利益還元を実施  
連結株主資本配当率(DOE)3%以上を目標

2020年3月期配当金	
中間	12円50銭
期末(予定)	12円50銭
年間(予定)	25円00銭(1円増配)

2021年3月期配当金(予想)	
中間	12円50銭
期末	12円50銭
年間	25円00銭



目的

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行と、資本効率の向上及び株主還元強化

2020年4月28日開示

取得期間	2020年5月1日～2021年4月30日
取得しうる株式の総数	2,000,000株(上限) 発行済株式総数(自己株式を除く。)に対する割合3.5%
取得価額の総額	30億円(上限)
取得方法	東京証券取引所における市場買付け

## 3. 事業別トピック（実績と重点施策）

- 1) プロダクト事業
- 2) 公共ソリューション事業
- 3) マップデザイン事業
- 4) オートモーティブ事業
- 5) IoT事業
- 6) マーケティングソリューション事業
- 7) 事業基盤強化の取り組み

## ZGP25 1stステージ目標

## ライセンスビジネスの伸張によりストック型売上比率を50%に拡大

■2020年3月期実績 147億円(前期比+2億円)  
住宅地図データ配信、GISパッケージ等のストック型サービスの売上が堅調に推移し、前期比増収  
(ストック型の売上：59期 約30% → 60期 約40%)

■2021年3月期の取り組み  
引き続きストック型サービスへの転換を推進

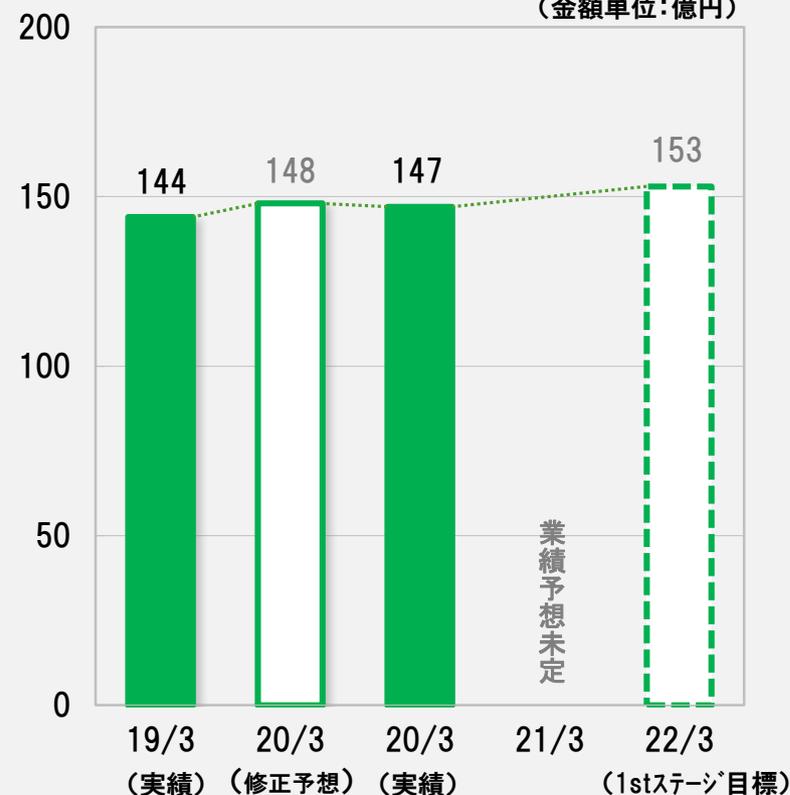
### ストック型ビジネスで安定収益基盤に成長

#### GISパッケージ売上推移



### 売上実績 / ZGP25 1stステージ目標

(金額単位: 億円)



## ZGP25 1stステージ目標

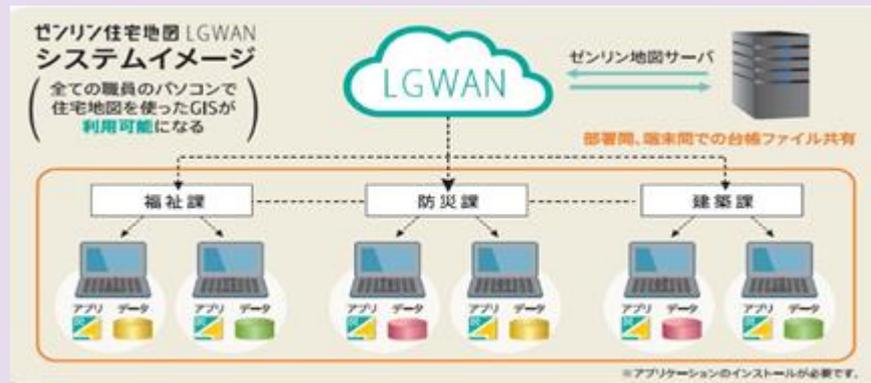
## 自治体の地図プラットフォームとして住宅地図利用が1,000自治体に拡大

■2020年3月期実績 70億円(前期比+2億円)  
 防災関連、国勢調査などの受託案件や、GIS製品の  
 省庁・自治体向け取引好調により、前期比増収  
 (住宅地図利用は、650自治体に拡大)

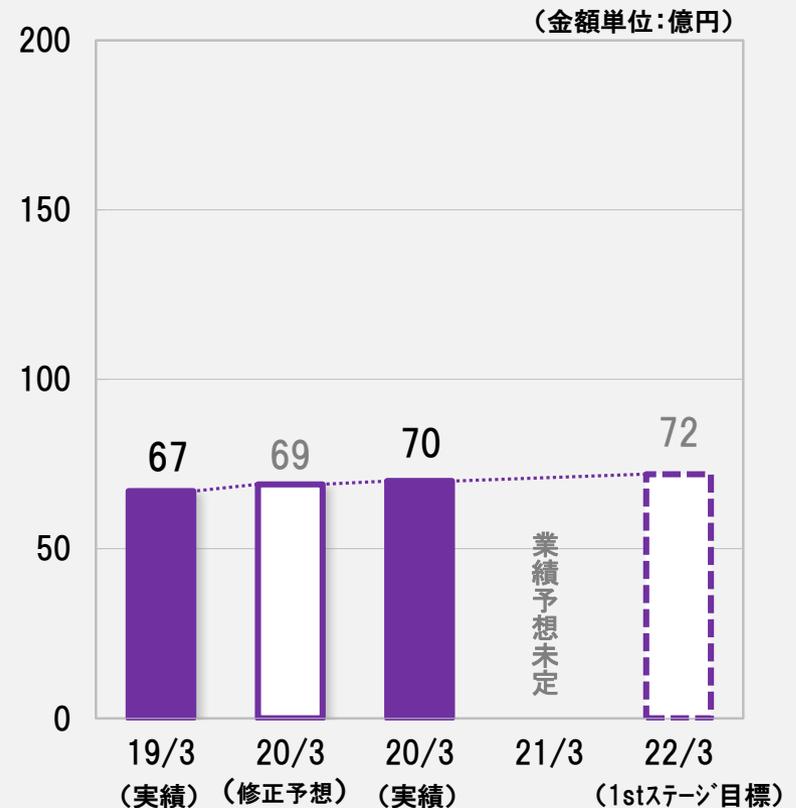
■2021年3月期の取り組み  
 「ゼンリン住宅地図 LGWAN」の機能を拡充し、  
 利用拡大を推進

### 【ゼンリン住宅地図LGWANとは】

自治体への当社地図提供ノウハウをもとに開発したLGWAN(行政  
 機関専用のネットワーク)対応のクラウド型住宅地図サービス。自治  
 体業務における住宅地図の活用をより効果的にするために豊富な  
 機能をパッケージとして提供



### 売上実績 / ZGP25 1stステージ目標



## ZGP25 1stステージ目標

## 具体的ターゲットと地図デザイン商品でコンシューマー市場の立ち上げ

■2020年3月期実績 12億円(前期比+0億円)  
大型スポーツイベント関連のライセンス商品販売や  
特注品制作などに取り組み、前期並みで推移

■ 2021年3月期の取り組み  
商品開発・チャネル開発により市場拡大を推進  
新型コロナウイルス感染症の影響により、  
今期のイベント向けビジネスは計画見直し

### 【Topic】

2016年より販売中の「mati mati」シリーズに加え、  
新たに古地図や和柄をデザインした商品ラインナップを追加。  
今後は、「mati mati」、「和まっぷ」、「古ちず」の3ブランドを軸に  
商品展開を予定

mati mati



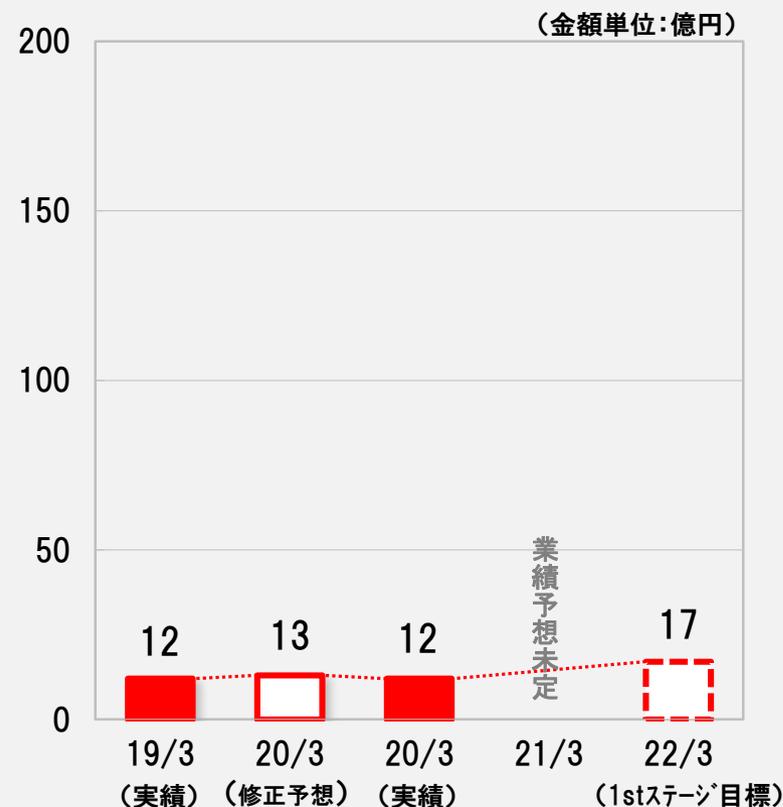
和まっぷ  
wamap



古ちず  
kochizu



### 売上実績 / ZGP25 1stステージ目標



## ZGP25 1stステージ目標

## 当社サービスモデルの採用による新たな安定収益基盤を創造

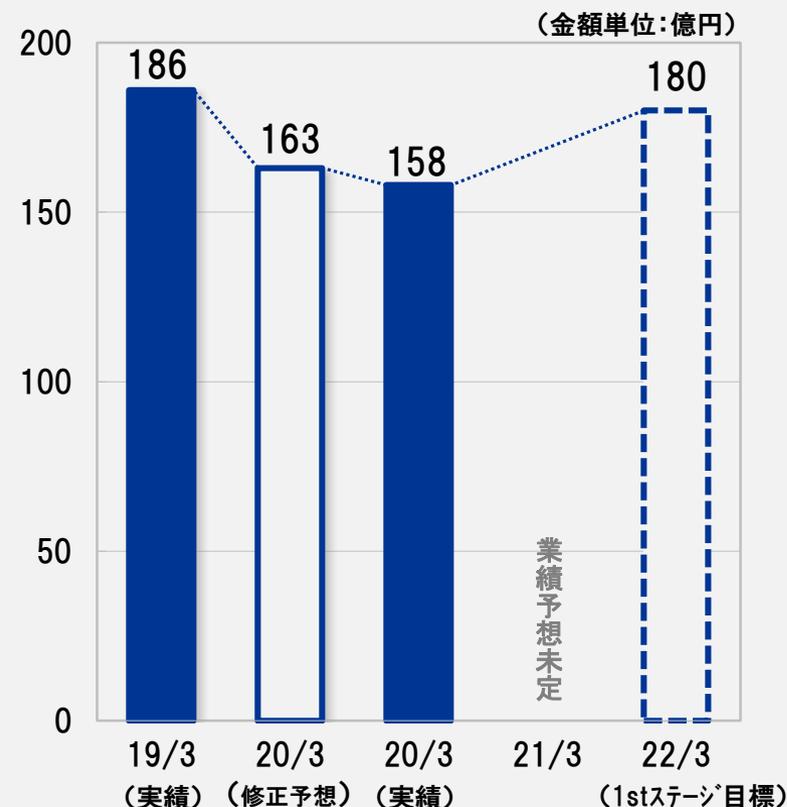
■2020年3月期実績 158億円(前期比△27億円)  
前期に発生した受託データ販売の反動減、  
カーナビゲーション向けデータ販売の減少等により、  
前期比減収

■2021年3月期の取り組み  
カーナビ市場におけるシェア維持とサービスモデルの  
変革、ADAS/自動運転関連の取り組み(一般道高精度  
地図データの先行開発等)を継続

### 【Topic】

- 当社が整備・提供する「3D高精度地図データ」が、  
日産自動車(株)の世界初 インテリジェント高速道路ルート走行  
「ProPILOT 2.0」に採用 (2019/5/17)
- 当社、(株)ゼンリンデータコム、(株)JVCケンウッドは、  
ドライブレコーダーで撮影した映像や走行軌跡情報といった  
プローブデータを活用することで、業務用車両向け次世代  
テレマティクスサービスの提供を目的とした業務協働に  
関する覚書を締結 (2020/2/7)

### 売上実績 / ZGP25 1stステージ目標



## ZGP25 1stステージ目標

## 位置情報が利用される新規プラットフォームでのシェア拡大

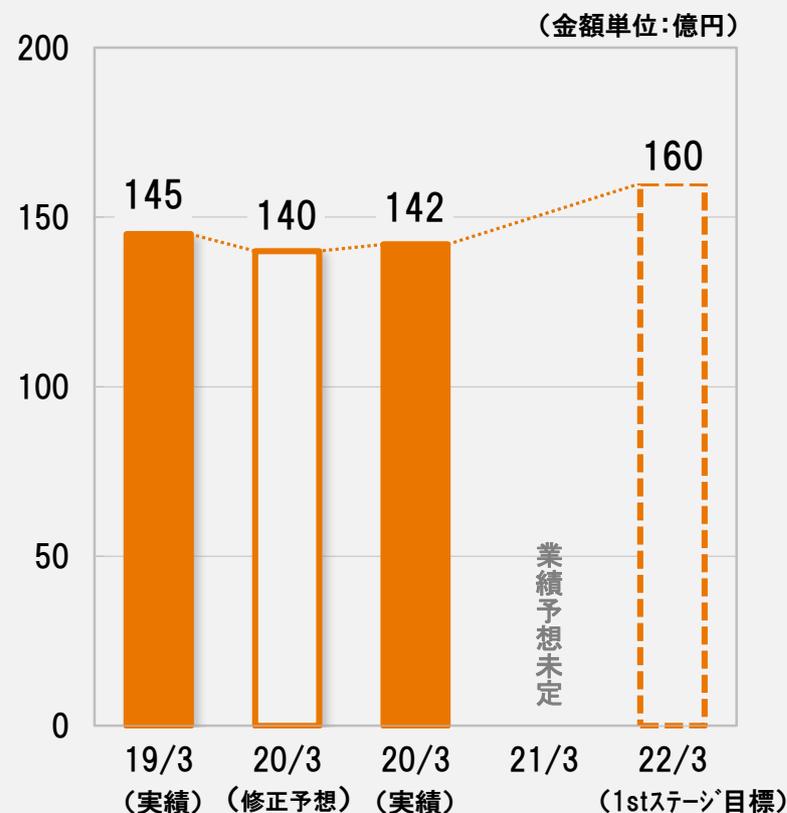
■2020年3月期実績 142億円(前期比△3億円)  
モビリティサービスや、大手企業向けのソリューション  
ビジネスは堅調に推移したものの、スマートフォン  
向け有料会員数の減少、プラットフォームとの  
契約終了により、前期比減収

■2021年3月期の取り組み  
他社とのアライアンスによる事業基盤の強化、  
新たなサービスの共創、ビジネスモデルの変革推進

### 【Topic】

- 当社、(株)ゼンリンデータコム、DiDiモビリティジャパンが  
業務提携 (2019/9/25)
- (株)Will Smartが、カーシェアリングシステム「Will-MoBi  
(ウィル・モビ)」サービス開始 (2019/10/29)
- (株)ゼンリンデータコムとみんなのタクシーが業務・資本提携  
(2019/11/5)
- (株)ゼンリンデータコムとオンラインマーケットプレイス事業を  
手掛けるみんなのマーケットが業務・資本提携 (2020/1/21)

### 売上実績 / ZGP25 1stステージ目標



## ZGP25 1stステージ目標

## マーケティング支援市場に新サービス投入

■2020年3月期実績 66億円(前期比△13億円)  
ダイレクトメール等の取引減少により前期比減収

■2021年3月期の取り組み  
地図データとマーケティングコンテンツを活用した  
販促パッケージサービスを提供予定であるが、  
新型コロナウイルス感染症の影響で、  
4月スタートは延期。適宜状況を判断し推進

### 【Topic】

当社グループ4社が合併(ゼンリンMSホールディングスが  
(株)ゼンリンビズネクサス、(株)ゼンリンジオインテリジェンス、  
大東マーケティングソリューションズ(株)を吸収合併)し、  
(株)ゼンリンマーケティングソリューションズに商号変更。  
(2020/4/1)

商圈分析から、プロモーションの実施、効果検証までの一連の  
マーケティング活動を、ワンストップソリューションとして提供する  
事業会社として始動。

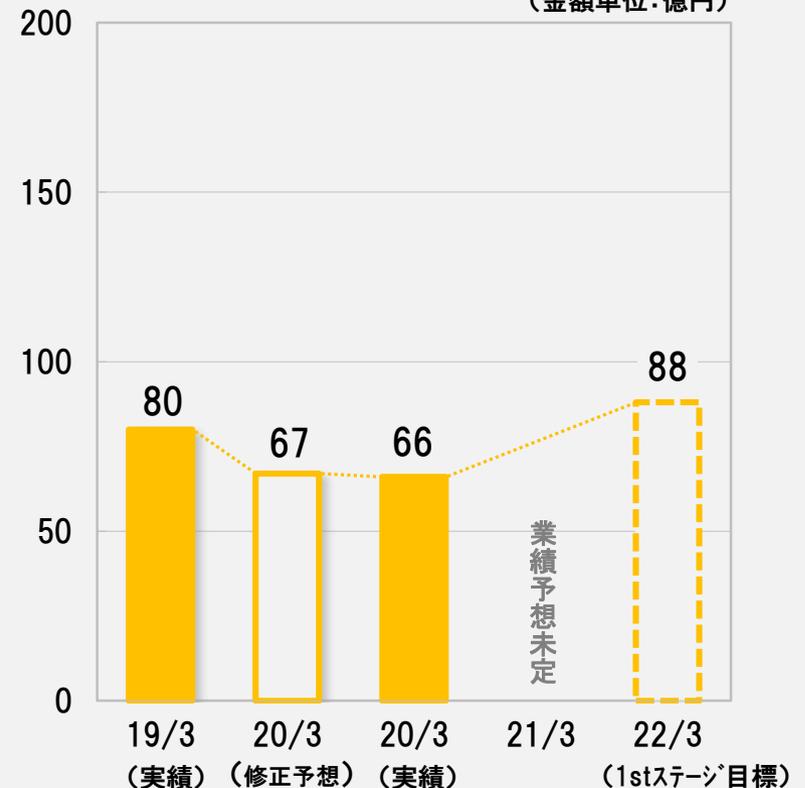
経営資源の集約や、ノウハウの融合、当社グループ各社との  
連携を加速させ、

今後のマーケティング支援市場に  
新サービスを投入し、  
更なる事業拡大に取り組む

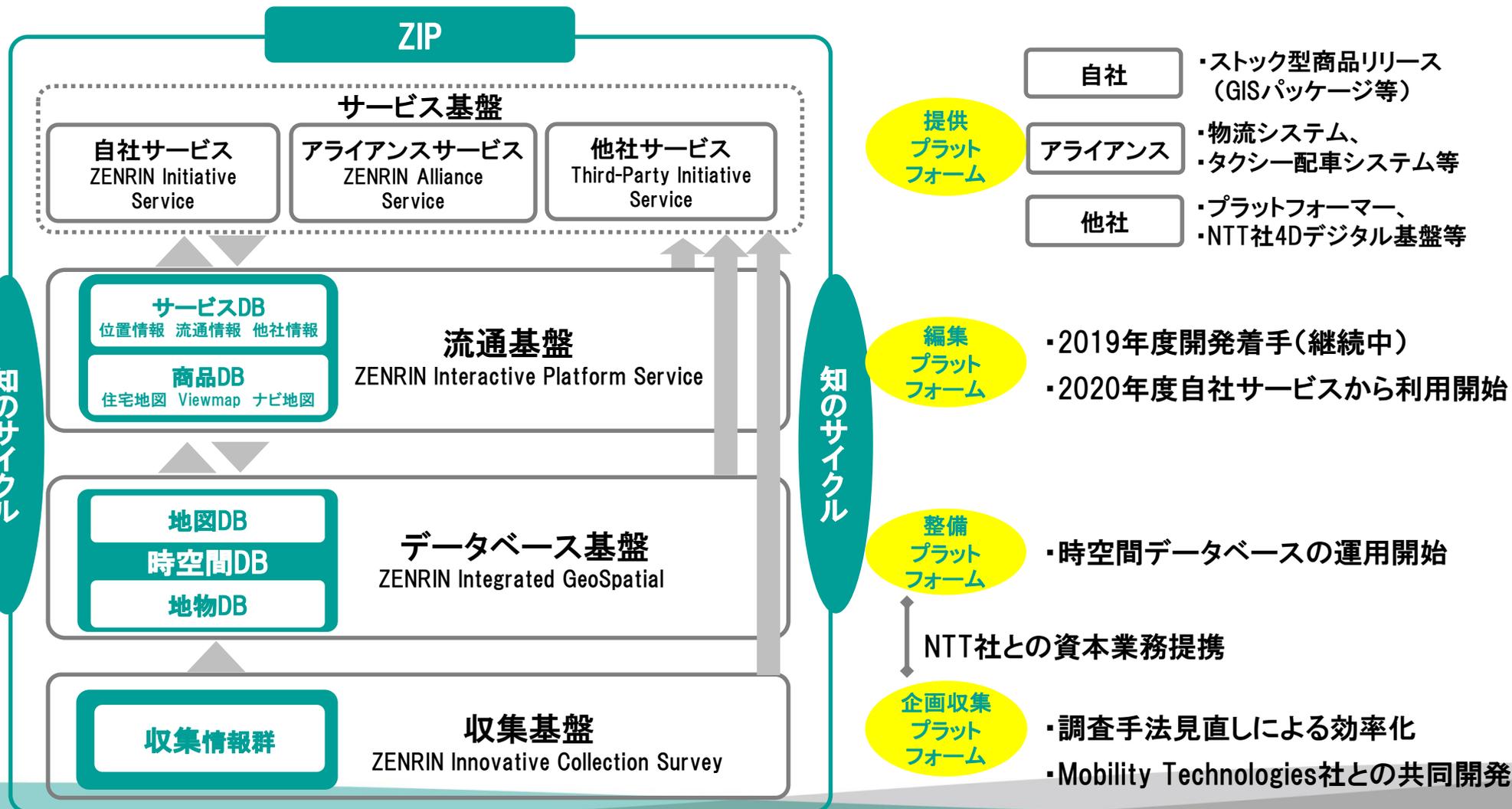


### 売上実績 / ZGP25 1stステージ目標

(金額単位: 億円)



## 情報プラットフォーム「ZENRIN Information Platform(ZIP)」の拡充



自社

企画収集  
プラットフォーム

整備  
プラットフォーム

NTT社との業務資本提携

データベース基盤を開発し時空間データベースとして運用開始

## 地図情報ニーズの変化

当社

～1980年頃

ヒトの見やすさが価値の時代

～2000年頃

情報のデジタル化が価値の時代

～2010年頃

情報の正しさが価値の時代

IT企業など

現在

地図情報 = 現実世界が価値の時代

近い将来

現実世界を最適化することが価値の時代

現実世界のライブラリー化実現のため  
データベース基盤を管理最適化

ZGP25方針

QCDDS(\*)イノベーション

(\*)Quality(品質)、Cost(費用)、Delivery(納期)、Diversity(多様性)、Scalability(拡張性)

ZENRIN

地図情報の収集・管理  
地図制作に関するノウハウ



NTT

国内外での強固な顧客基盤  
グローバルなブランド力及び人材力  
世界トップクラスの研究開発力

提携

2020年度より高度地理空間情報データベースを共同で構築

- ① 出典・コンテンツの整合および相互利用
- ② データ・属性の連携による相互利用
- ③ 新たなデータベースの開発、整備

## 4. Appendix

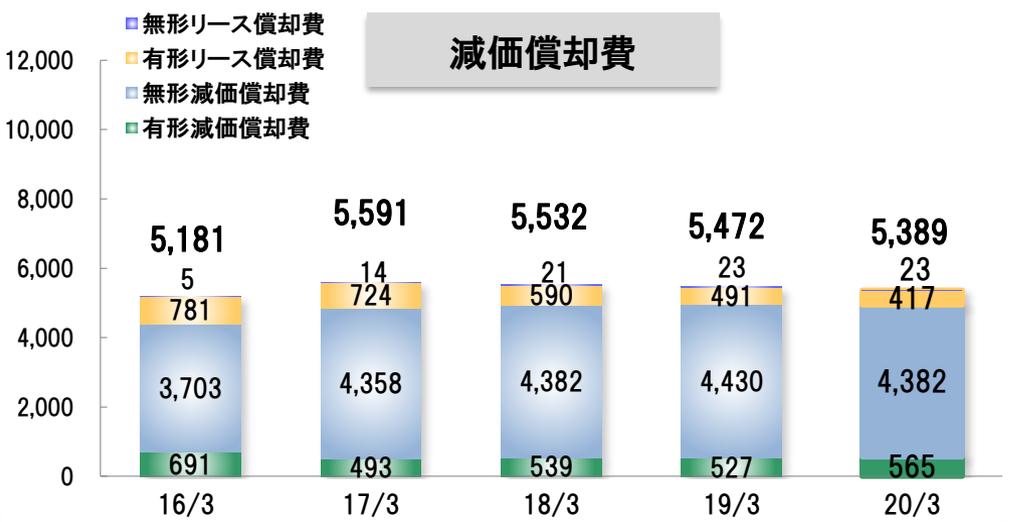
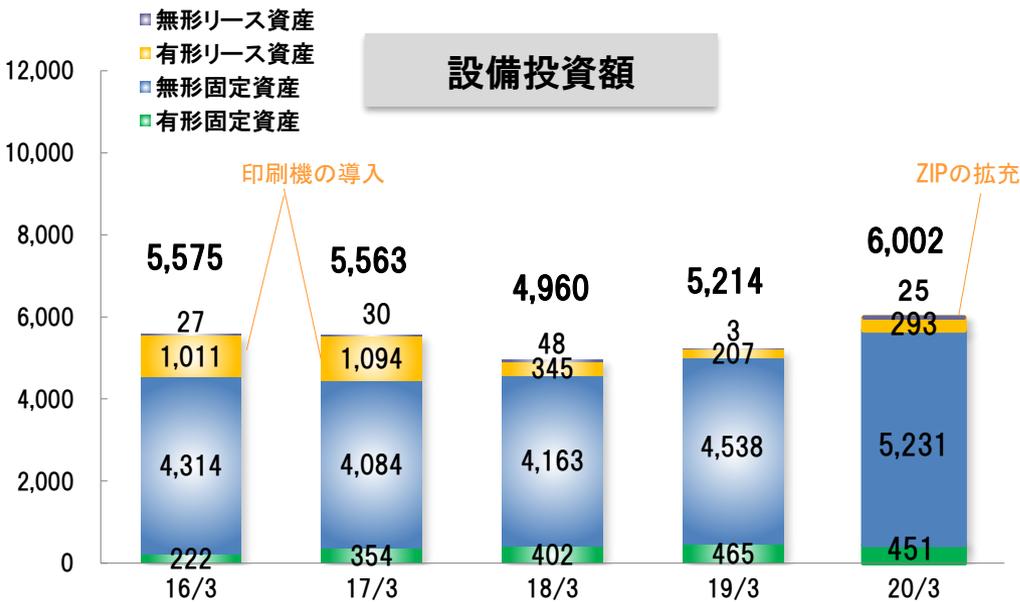
### 1) 2020年3月期 決算概要

- ・設備投資額、減価償却費、研究開発費
- ・四半期売上高構成比 推移

### 2) ZGP25 数値目標

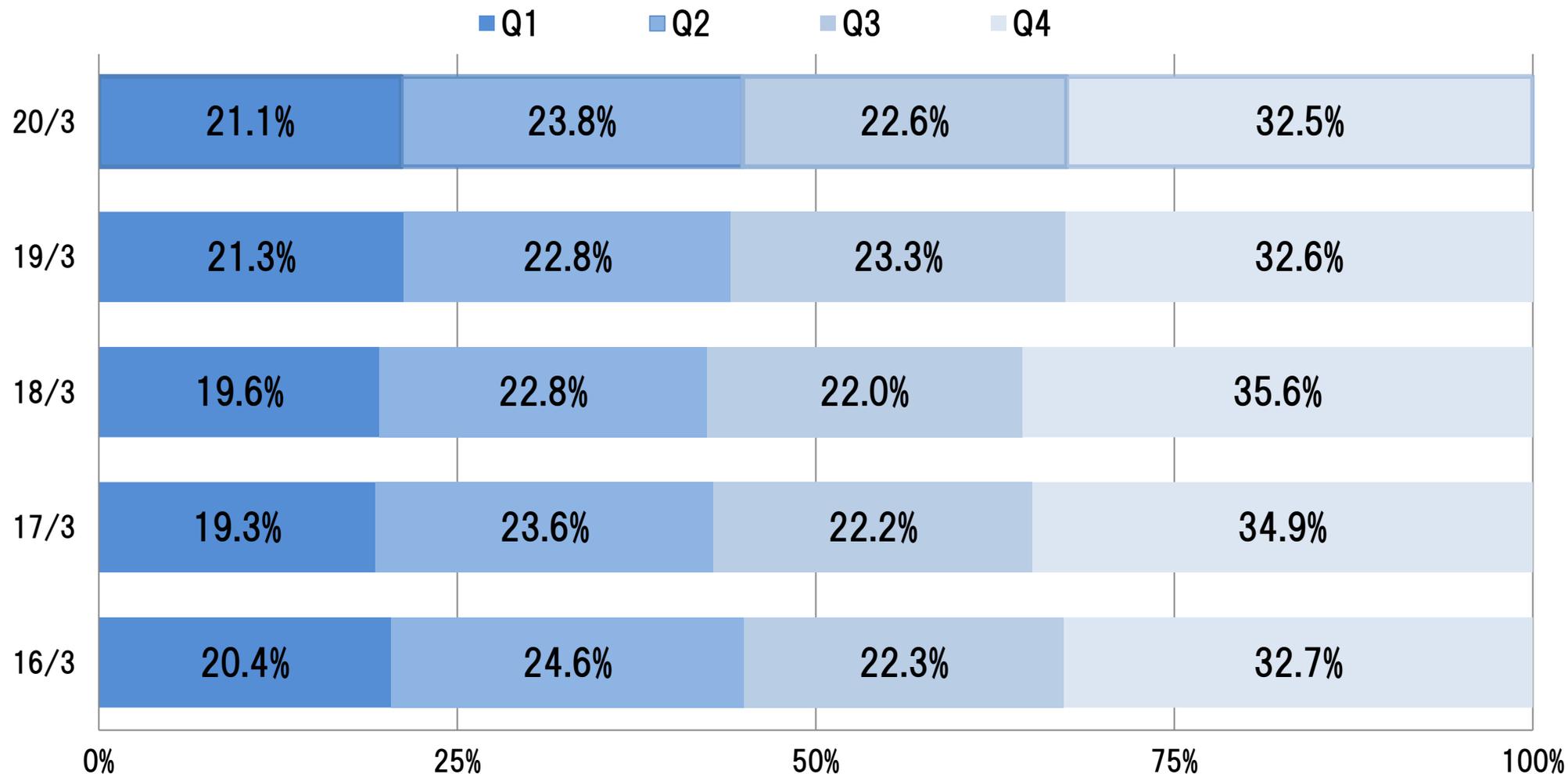
(金額単位:百万円)

# 4-1) 決算概要 (設備投資額・減価償却費・研究開発費)



# 4-1) 決算概要 (四半期売上高構成比推移)

2020年3月期 決算説明資料



## 4-2) ZGP25 数値目標

(2019年4月26日公表値)

	1st ステージ			2nd ステージ 6年目
	1年目	2年目	3年目	
	2020年3月期 予想	2021年3月期 目標	2022年3月期 目標	2025年3月期 指標
連結売上高	638億円	670億円	670億円	800億円
連結営業利益 (利益率)	59億円 (9.2%)	63億円 (9.4%)	67億円 (10.0%)	100億円 (12.5%)
ROE (自己資本当期純利益率)	9.7%	9.7%	9.7%	10%以上
DOE (株主資本配当率)	3.0%以上	3.0%以上	3.0%以上	3%以上

# ZENRIN

Maps to the Future

株式会社ゼンリン <https://www.zenrin.co.jp>  
コーポレート本部  
IR問い合わせMail: [zenrin-ir@zenrin.co.jp](mailto:zenrin-ir@zenrin.co.jp)